

記入例 : 過去の住所証明

在留証明願

平成 18 年 4 月 1 日

在マニラ日本国総領事 殿

| | | | | |
|----------------------|-----------------------|---|--------------------|----------------|
| 申請者氏名 証明書を 使う人 | 証明 太郎 | 生年 月日 | (明・大) (昭・平) | 33 年 12 月 12 日 |
| 来訪者氏名 (1) | | 申請者との関係 (1) | | |
| 申請者の 本籍地 (2) | 東京 (都・道) (府・県) | 千代田区霞が関 2 丁目 2 番地 1 (市区都以下を記入してください。 2) | | |
| 提出理由 | 銀行口座開設 | 提出先 | 関東銀行 | |

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

| | | |
|--------------------------------|---|----------------------|
| 現 住 所 | 日本語 : フィリピン共和国メトロマニラ・パサイ市ロハス大通り 2 6 2 7 番地 | |
| | 外国語 : 2627 Roxas Boul., Pasay City, Metro Manila, Philippines | |
| 上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(2) | | (平成) 昭和) 17 年 4 月 |

(1) 申請者と同じときは記入不要です。

(2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することが

在留証明

証 第 号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

平成 年 月 日

在マニラ日本国総領事

(手数料 : フィリピンペソ)